

通信傍受(盗聴)対策における顧客に関する アンケート調査 2005



2005年4月
特定非営利活動法人
日本情報安全管理協会



本アンケートについて

- ◆ この度、当協会内における通信傍受対策委員会の盗聴調査業に関する市場研究の一環として、盗聴被害の実態および、その市場のニーズについて、今年度より実施する運びとなりました。
 - ◆ 当協会における通信傍受対策に携わる会員を対象に、2004年12月～1月に実施いたしました。
 - ◆ なお、ご協力いただいたデータ等に関しましては、全て統計処理され、今後の通信傍受対策業界における正しいリーダーシップを執るべく、また「市民生活の安心と安全」「企業活動の安心と安全」を目指すべく、情報セキュリティに関する啓蒙・啓発活動の一環として発表されます。
 - ◆ 本アンケート調査に関する詳細データの提供には一切応じません。
 - ◆ 以下の行為は一切禁止と致します。
 - データの一部分または全部を改変すること
 - 本報告書を販売・出版すること
 - 出所を併記せずに転載、引用を行うこと
- 本報告書の著作権は特定非営利活動法人日本情報安全管理協会が保有します。内容の一部を転載、引用する場合は出所として弊協会名および調査名称である「通信傍受(盗聴)対策における顧客に関するアンケート調査2005」と併記してください。

本アンケート概要

- 調査期間 2004年12月～2005年1月
- 調査対象 日本情報安全管理協会会員
(通信傍受対策部門)
- 調査方法 郵送による調査
- アンケート回収率 79.3% (115/132)
- 有効回答数 94

個人クライアントについて

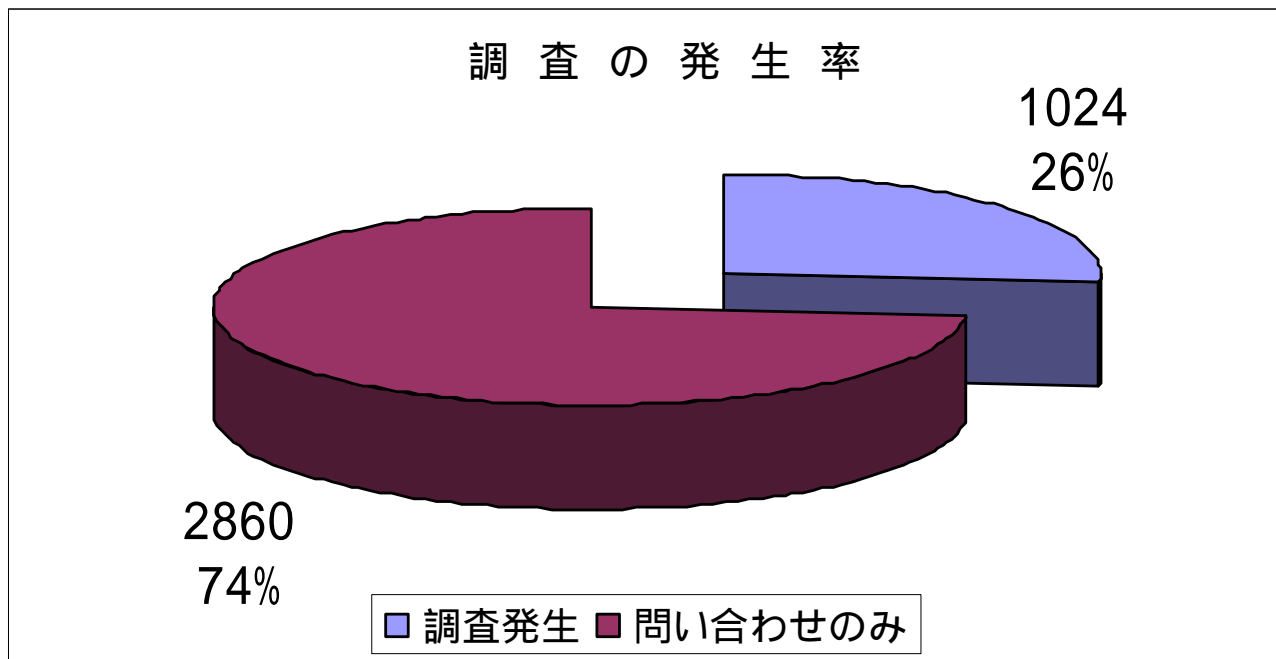
- 当協会通信傍受部門2004年実績
 - 問い合わせ総数および調査実務総数(調査発生率)
 - お問合せ時間帯について
- 顧客プロフィール
 - デモグラフィック要素(男女比率・年代層比率)
 - 顧客のタイプ
 - 相談内容
 - 定期調査顧客および、調査(探索)の割合
- 盗聴器の探索について
 - 2004年実績(盗聴器発見率)
 - 盗聴器が設置されていた箇所
 - 発見された盗聴器のタイプ

通信傍受部門 個人クライアント 2004年実績

個人クライアント市場における
2004年の実績として

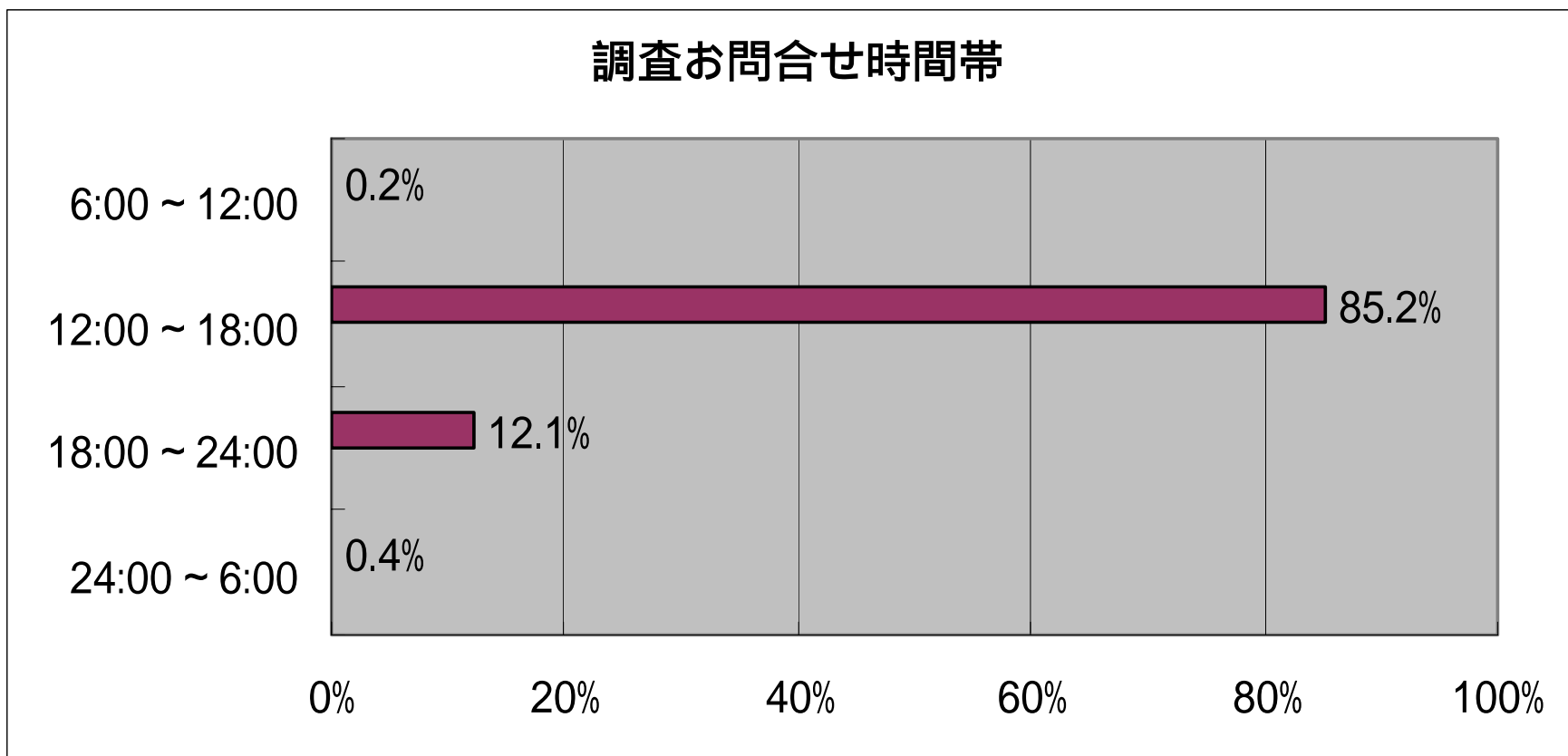
問い合わせ総数・・・ 3884件
調査実務総数・・・ 1024件

のようになりました。



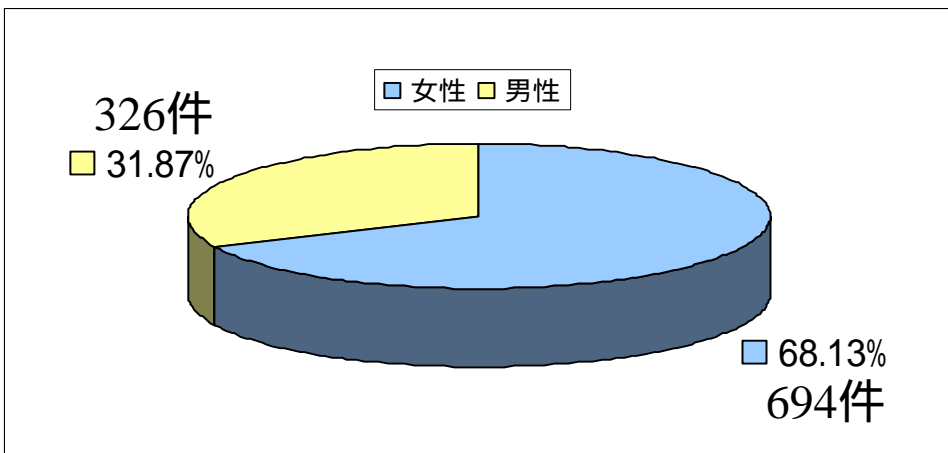
お問い合わせの時間帯について

調査お問合せ時間帯

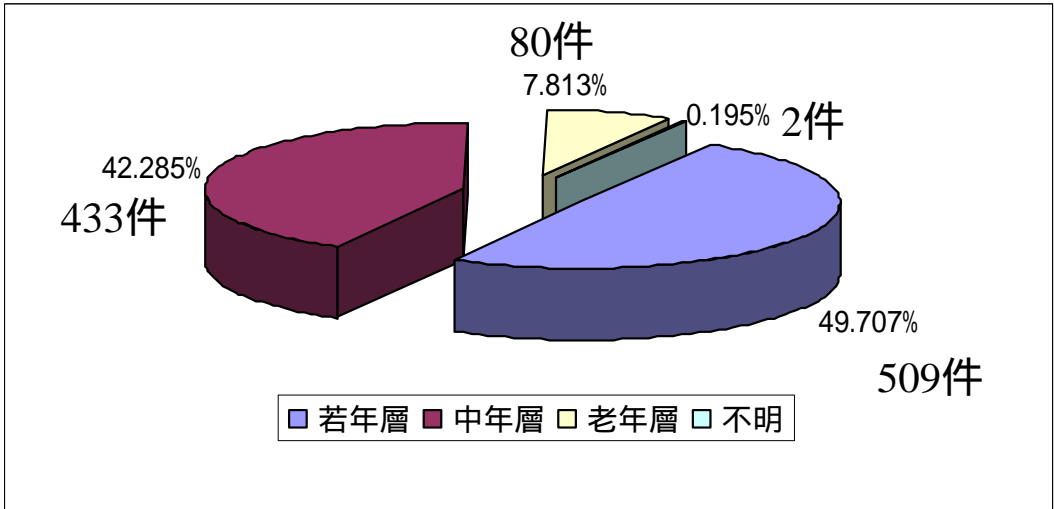


顧客のプロフィール デモグラフィック

男女比率

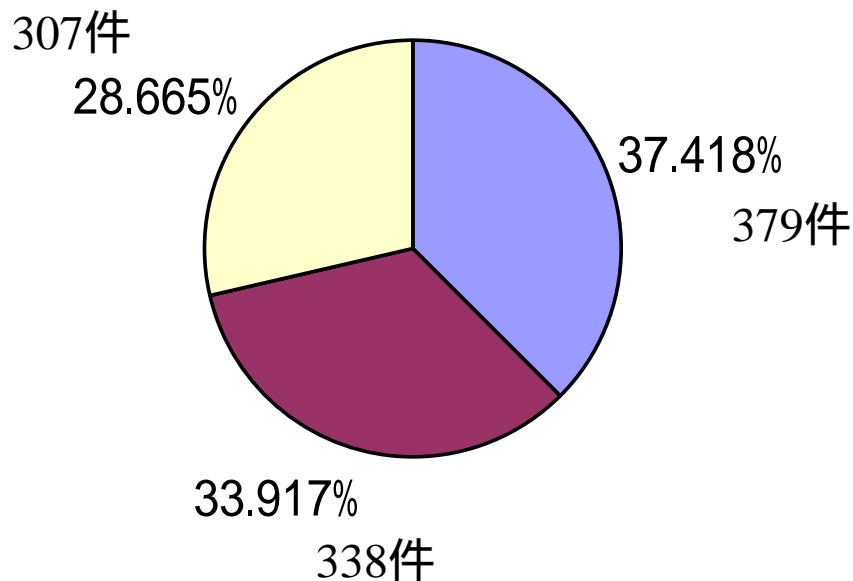


年代層比率



顧客プロフィール 顧客のタイプ

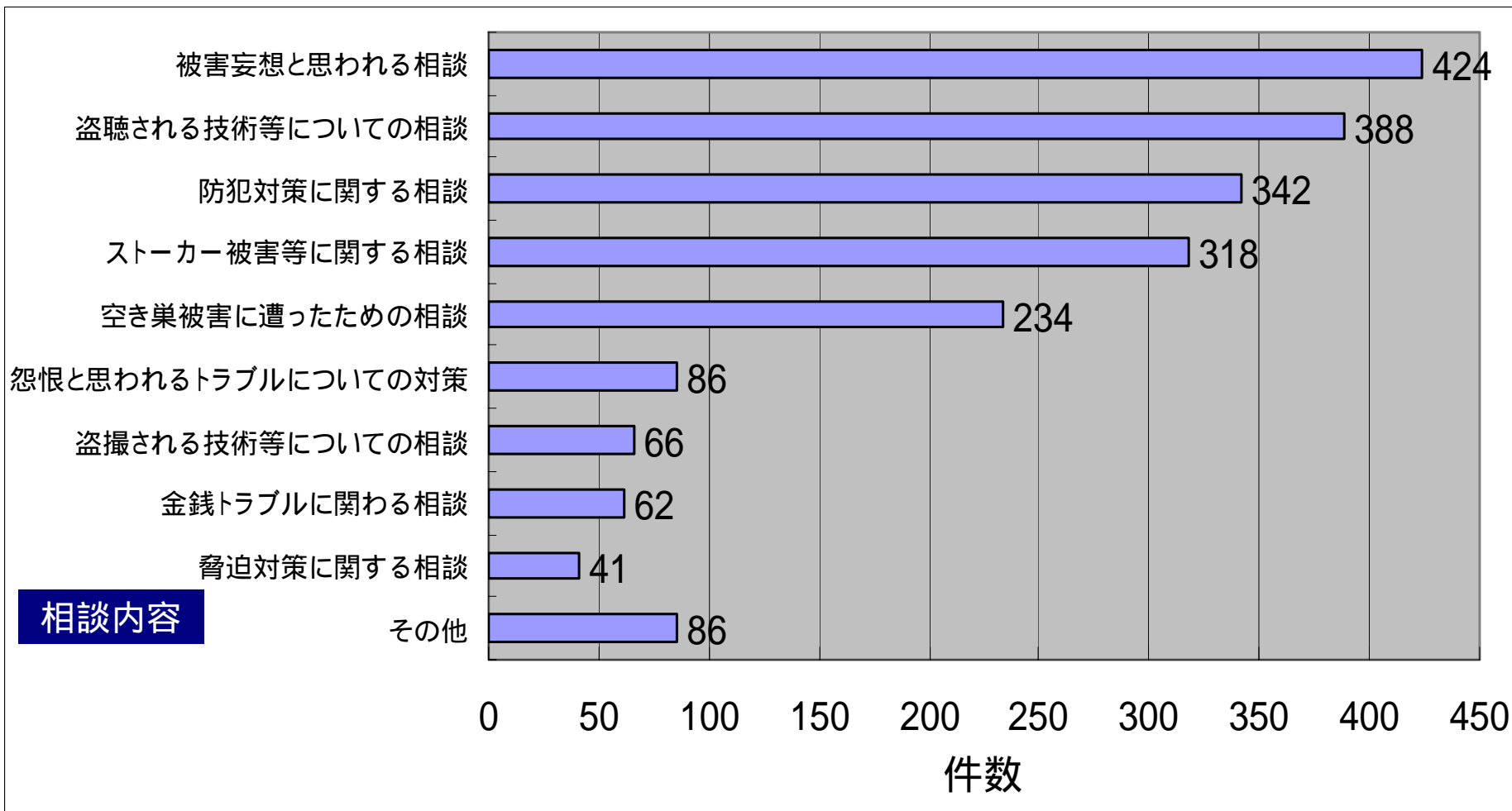
盗聴に対する不安から見る顧客のタイプ



■ 盗聴に対する不安 大 ■ 盗聴に対する不安 小 □ その他

あくまでも、本アンケート対象者から見た顧客に対する印象

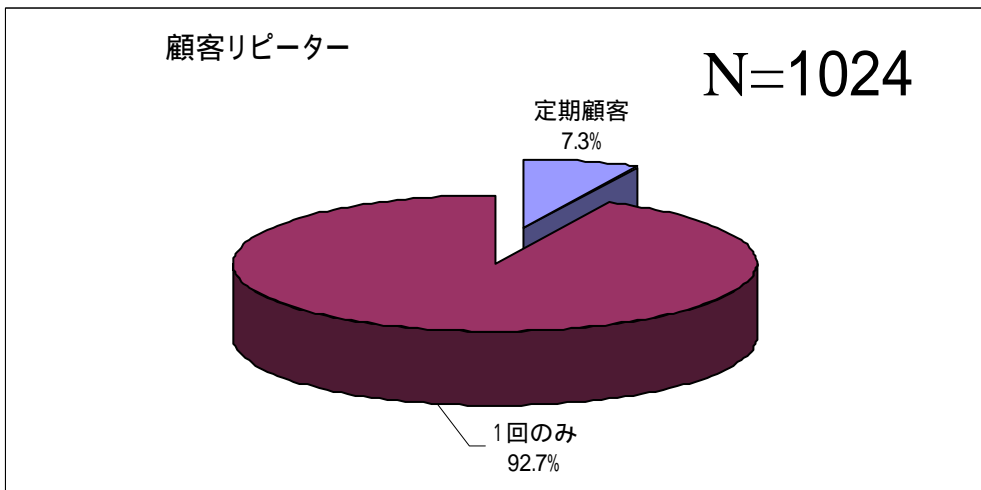
顧客プロフィール 相談内容



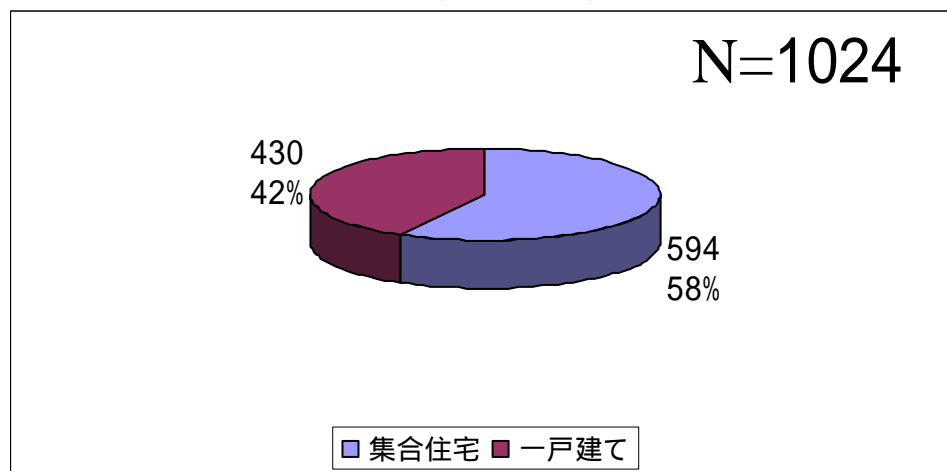
その他・・・「仕事上の問題」「人間関係上のトラブル」等

顧客プロフィール

定期調査を行っている顧客の割合



調査(探索)対象の割合



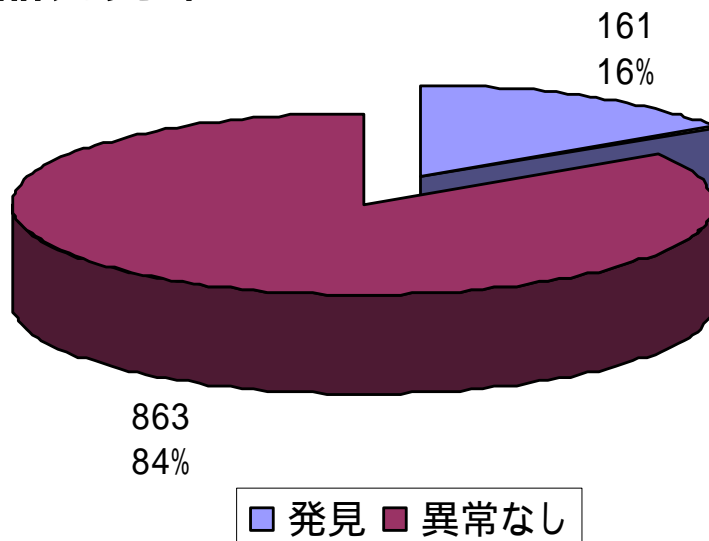
盗聴器の探索について(個人クライアント)

2004年の実績として

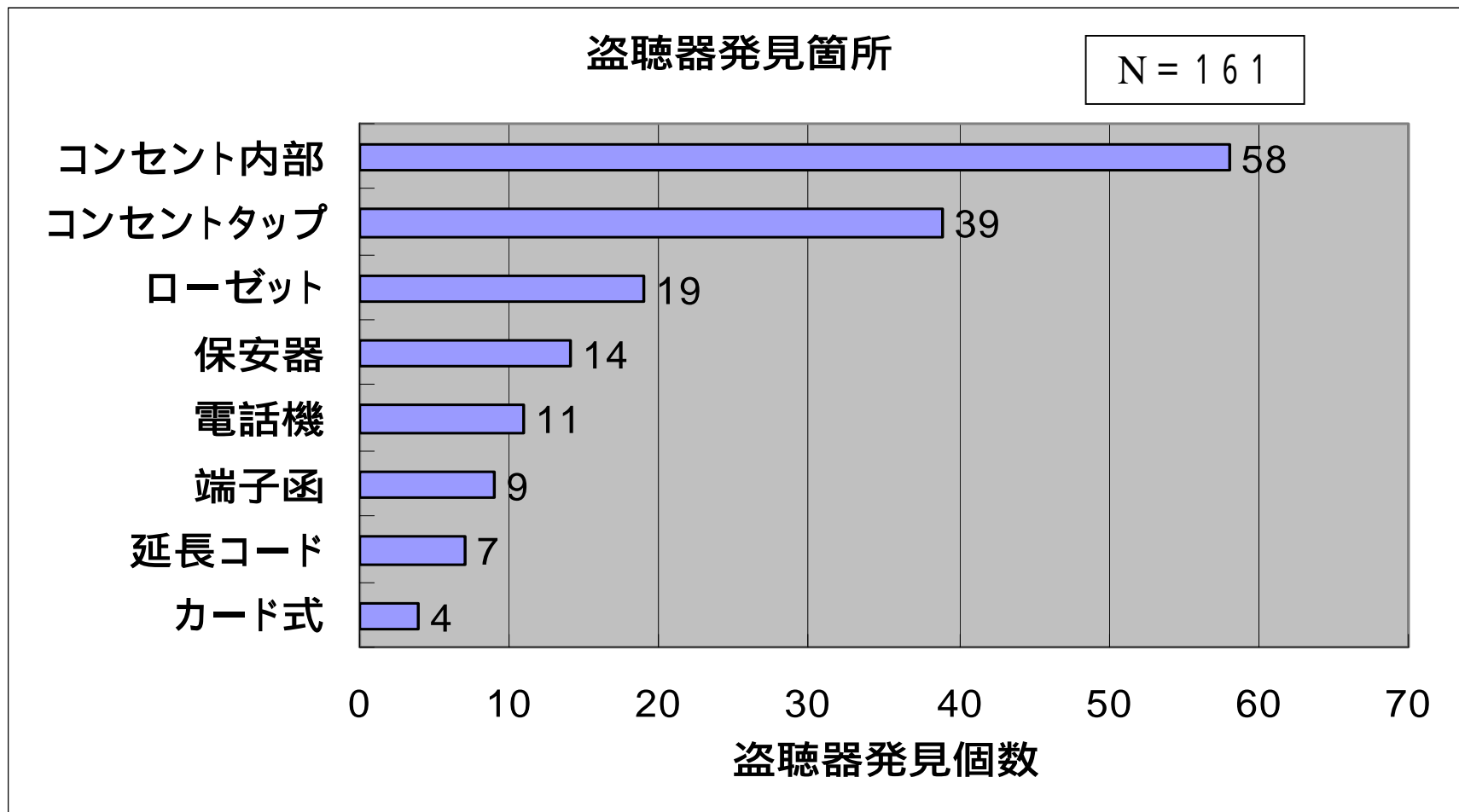
調査実務総数……………1024件
発見された盗聴器数…161器

のようになりました。

盗聴器発見率

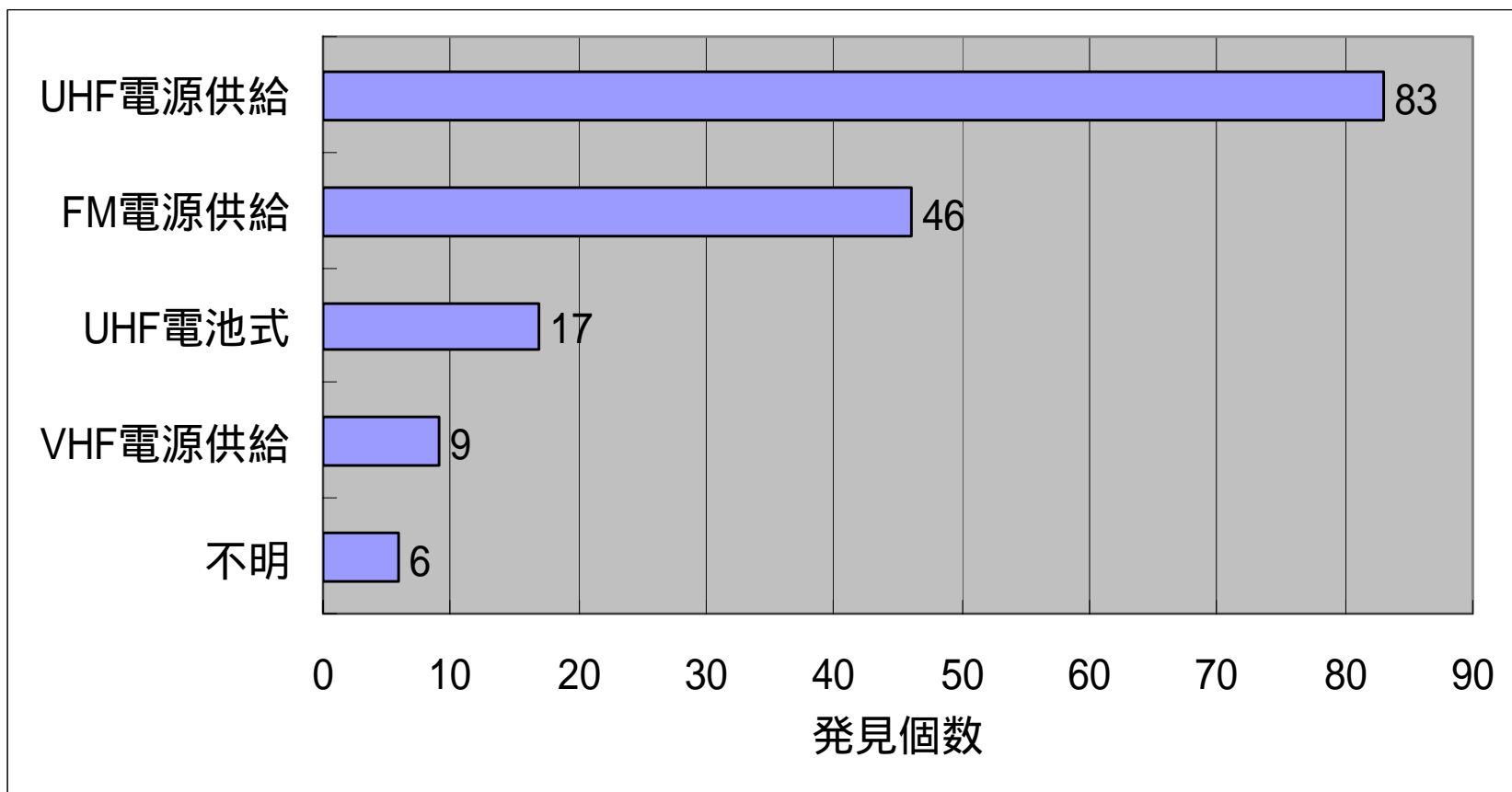


盗聴器が設置されていた箇所(個人クライアント)



盗聴器発見総数 161器

発見された盗聴器のタイプ(個人クライアント)



盗聴器発見総数 161器

注…盗聴器については以下の通り

UHF帯盗聴器	市販されている盗聴器で最も性能のよいもの
VHF帯盗聴器	UHFよりは若干性能が落ちる盗聴器
FM放送帯盗聴器	FMラジオ波を使用した簡易的な盗聴器

法人クライアントについて

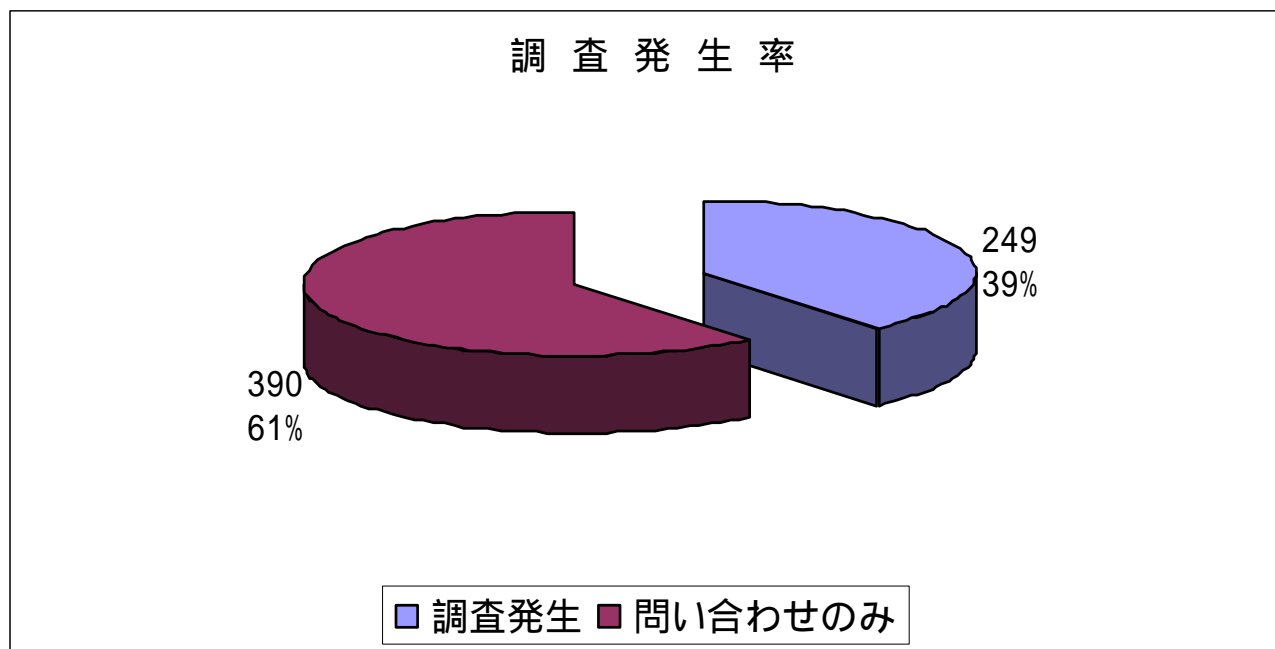
- 当協会通信傍受部門2004年実績
 - 問い合わせ総数および調査実務総数(調査発生率)
- 法人顧客プロフィール
 - お問い合わせのあった法人の業態
 - お問い合わせの法人の担当者の職務
 - 定期調査率
 - 調査規模について
 - 電話回線状況
 - 依頼の理由
- 盗聴器の探索について
 - 2004年実績(盗聴器発見率)
 - 盗聴器が設置されていた箇所
 - 発見された盗聴器のタイプ

通信傍受部門 法人クライアント2004年実績

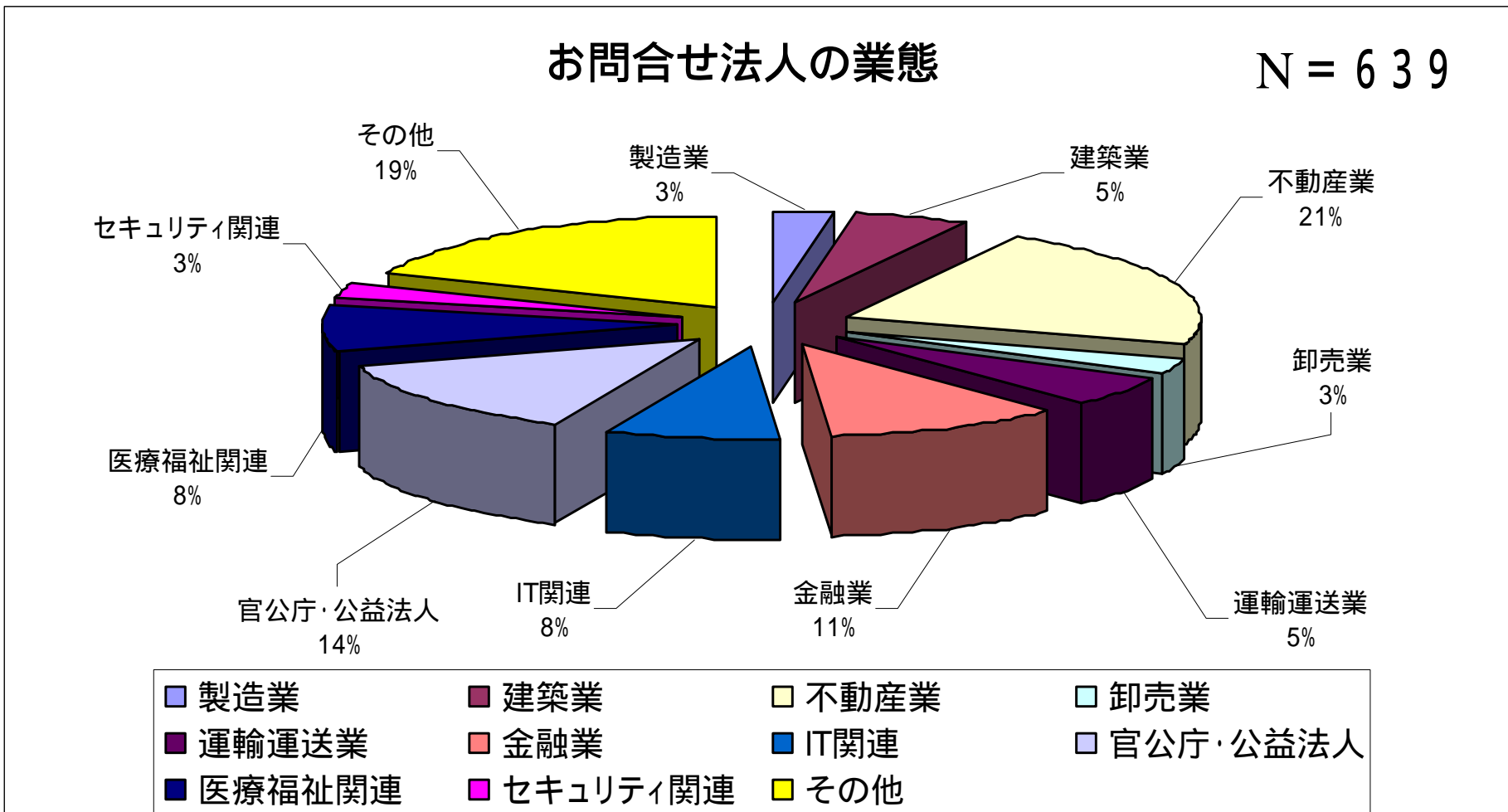
法人クライアント市場における
2004年の実績として

問い合わせ総数・・・ 639件
調査実務総数・・・ 249件

のようになりました。

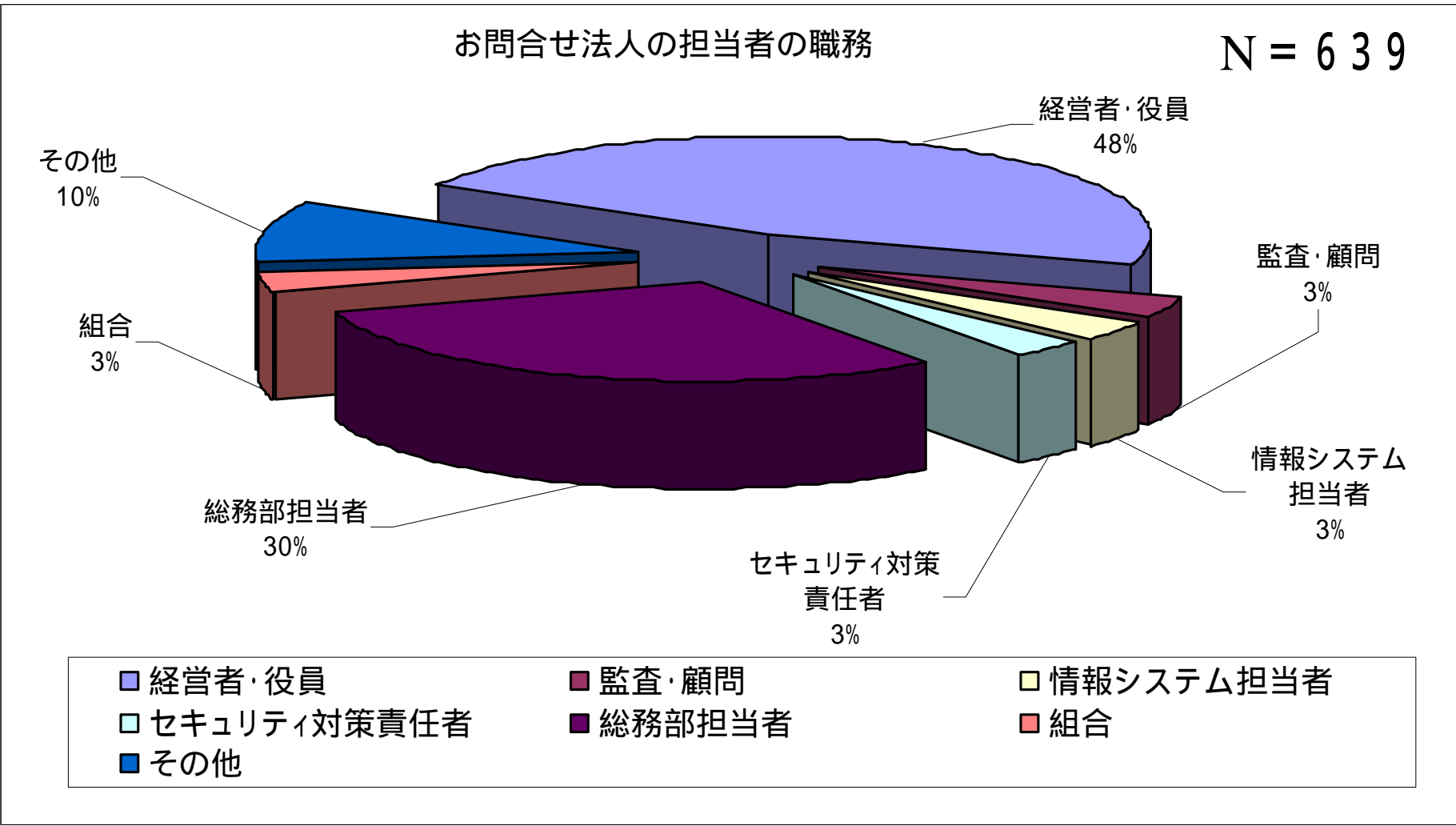


顧客プロフィール お問い合わせのあった法人の業態



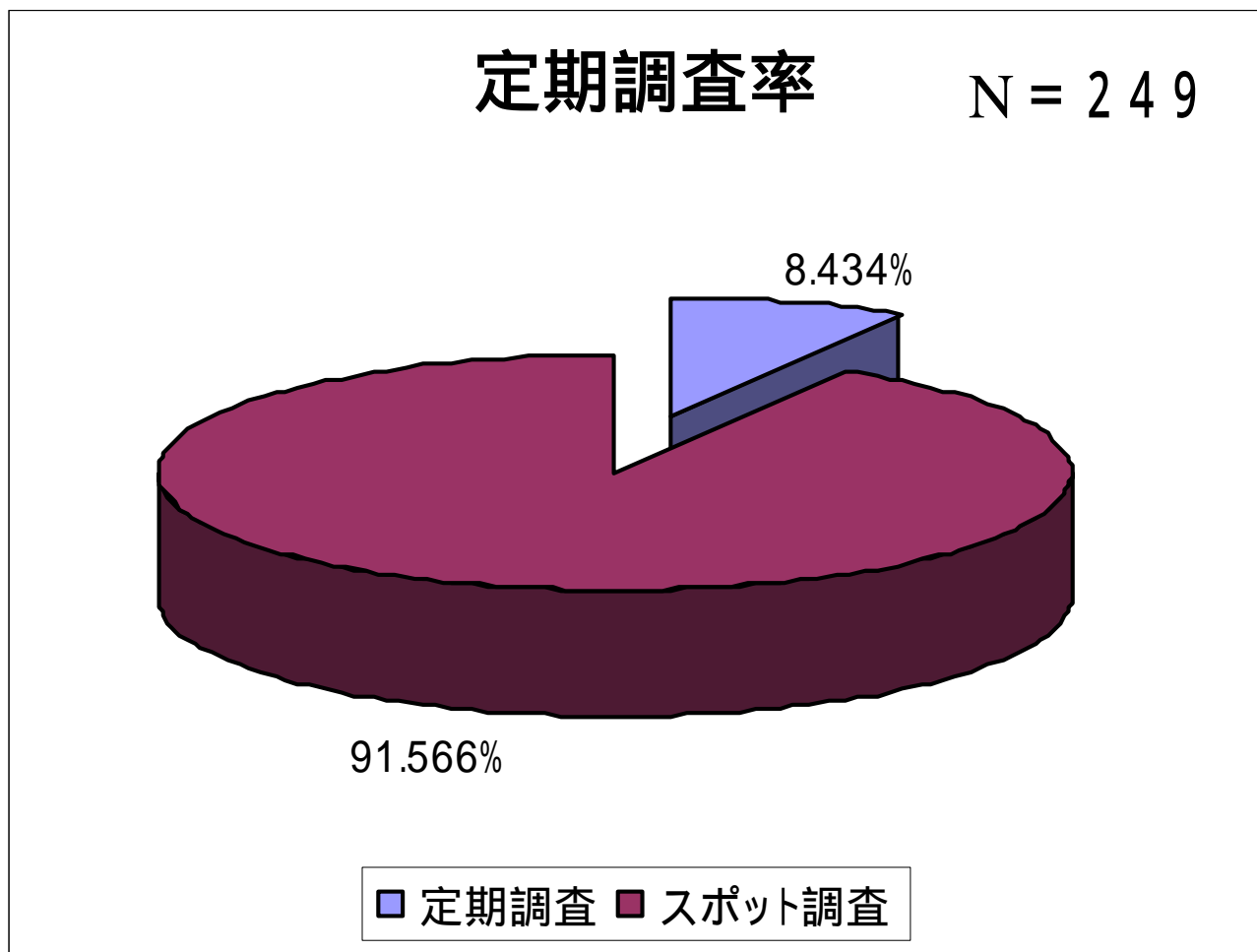
その他・・・販売店・司法書士事務所・観光会社・宗教法人・印刷会社・労働組合・議員事務所・保険会社等

顧客プロフィール お問い合わせのあった法人の担当者の職務

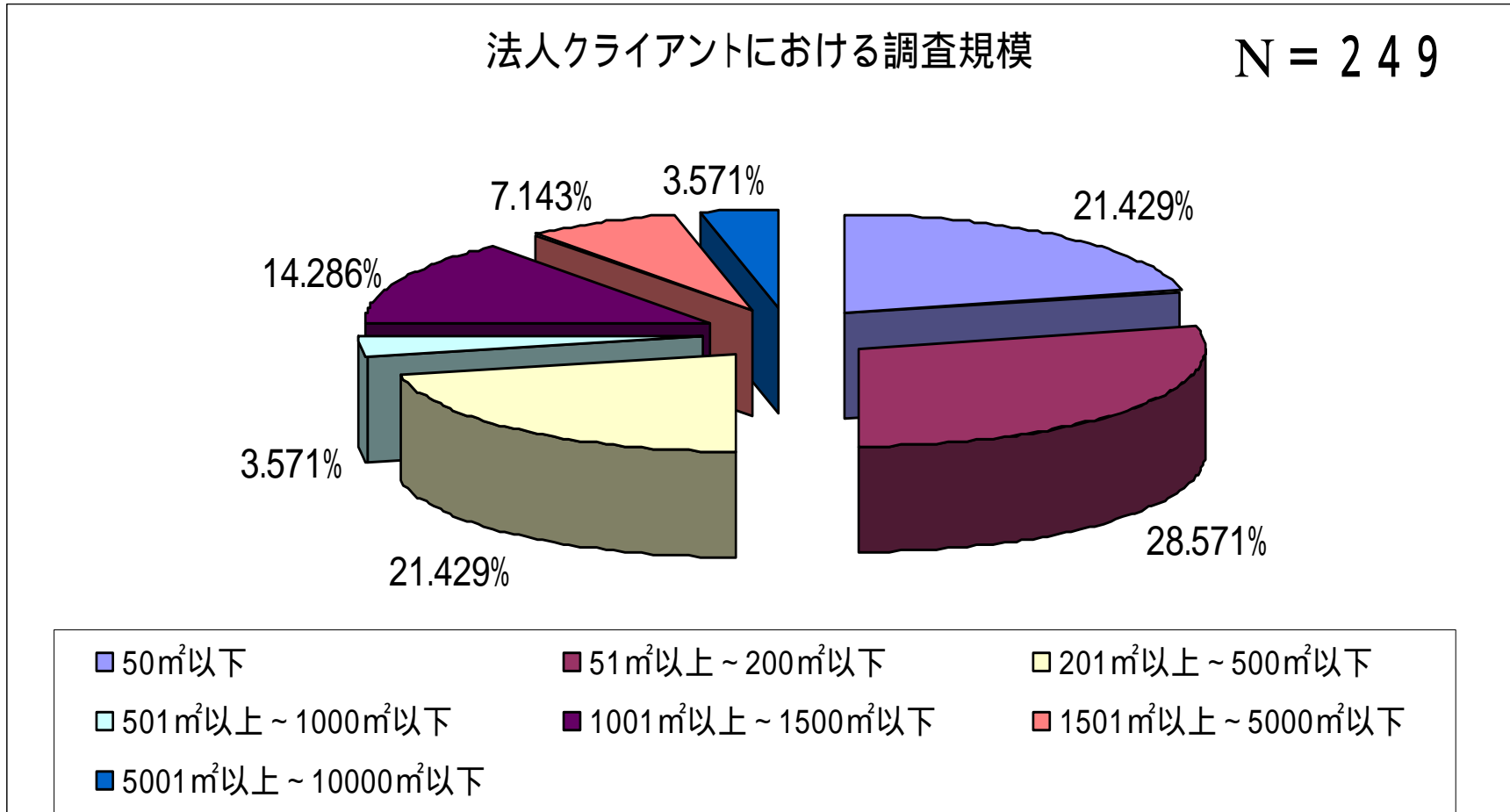


法人顧客プロフィール 定期調査率

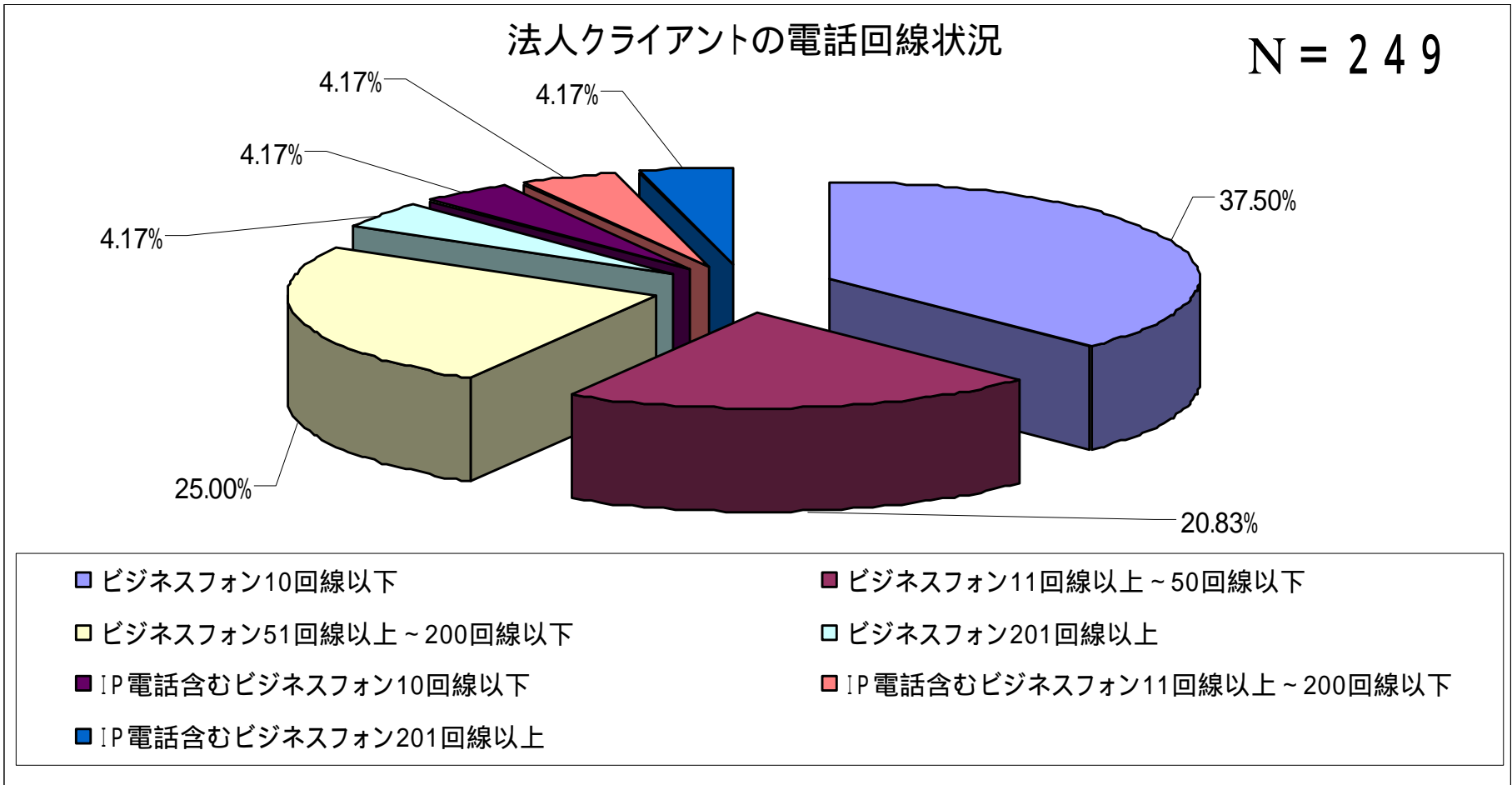
定期的に調査を行っている法人クライアント



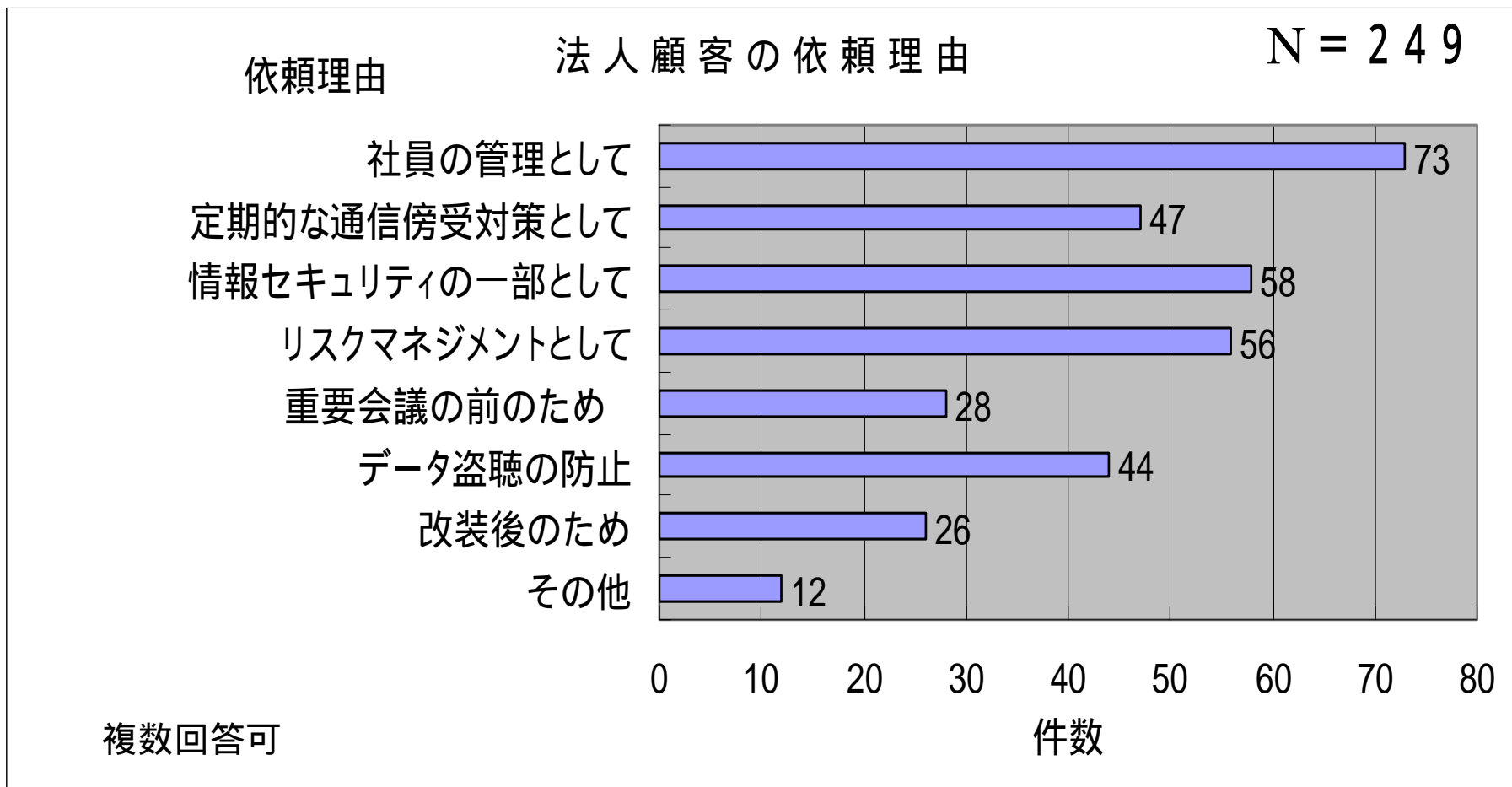
法人顧客プロフィール 調査規模について



法人顧客プロフィール 電話回線状況



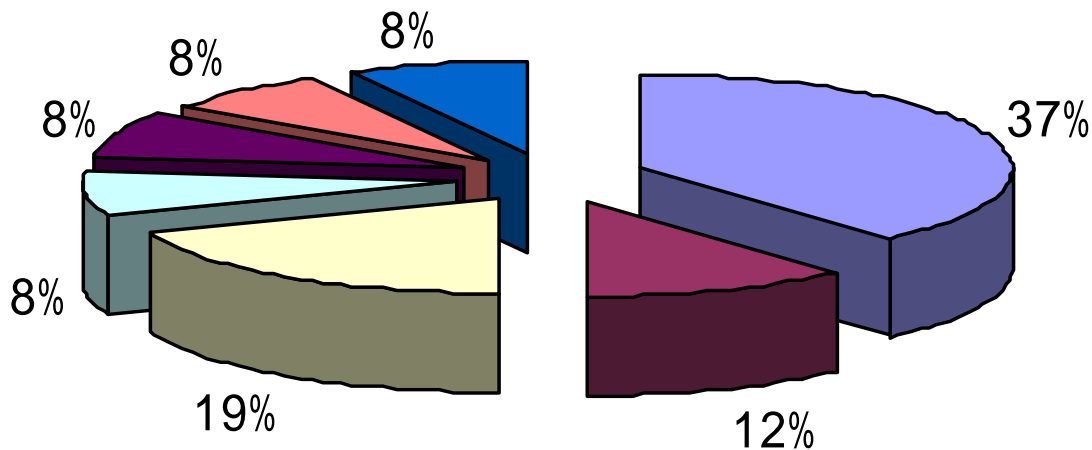
顧客プロフィール 依頼の理由



その他・・・「空き巣被害後の対策として」、「元社員とのトラブルの為」他

顧客プロフィール 通信傍受(盗聴)対策費

通信傍受対策費



- 20万円以下
- 21万円～30万円以下
- 31万円～50万円以下
- 51万円～75万円以下
- 76万円～100万円以下
- 101万円以上～150万円以下
- 151万円以上

通信傍受対策費・・・1回の盗聴調査に掛かる費用

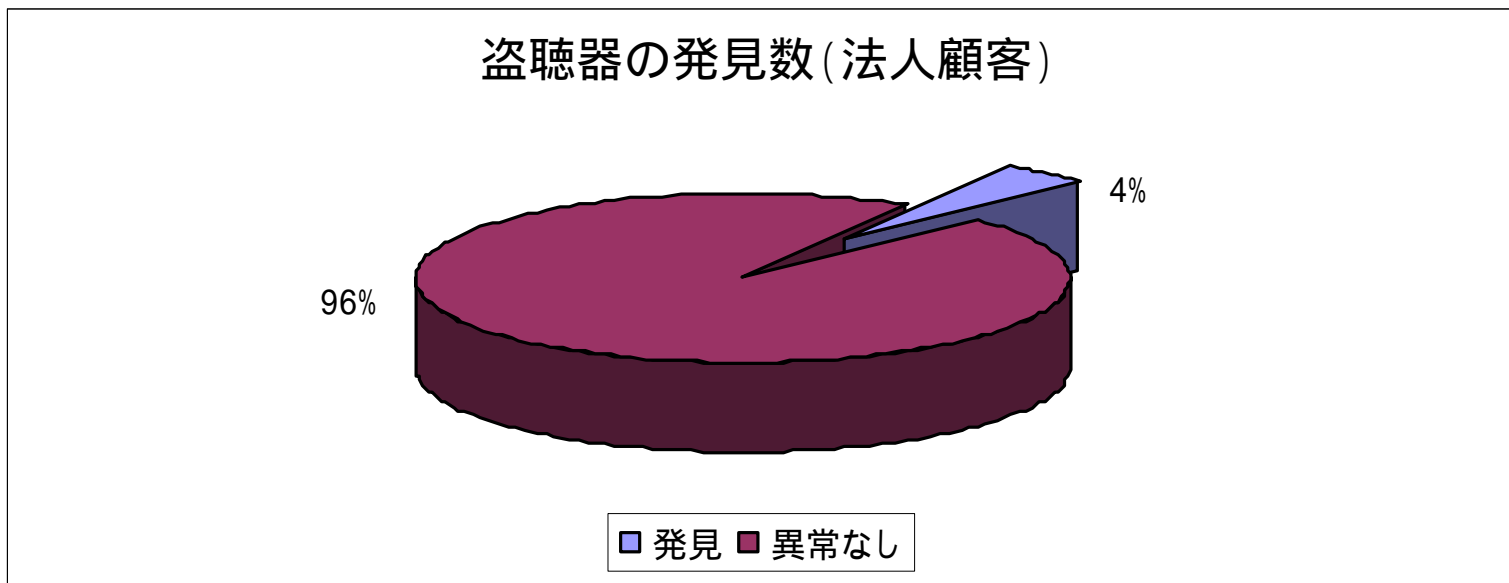
通常は調査対象規模による

盗聴器の探索について(法人クライアント)

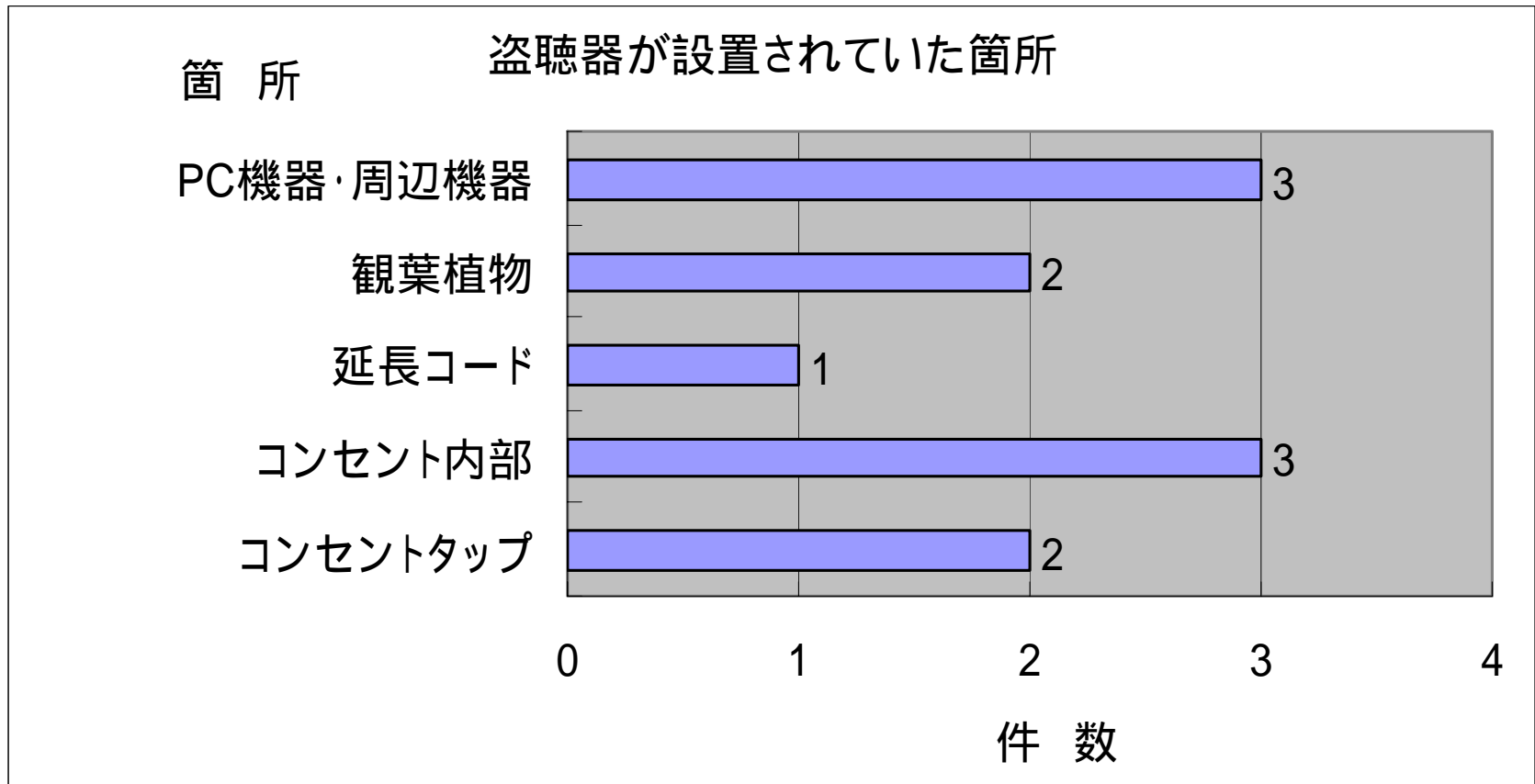
2004年の実績として

調査実務総数……………249件
発見された盗聴器数…11器

のようになりました。

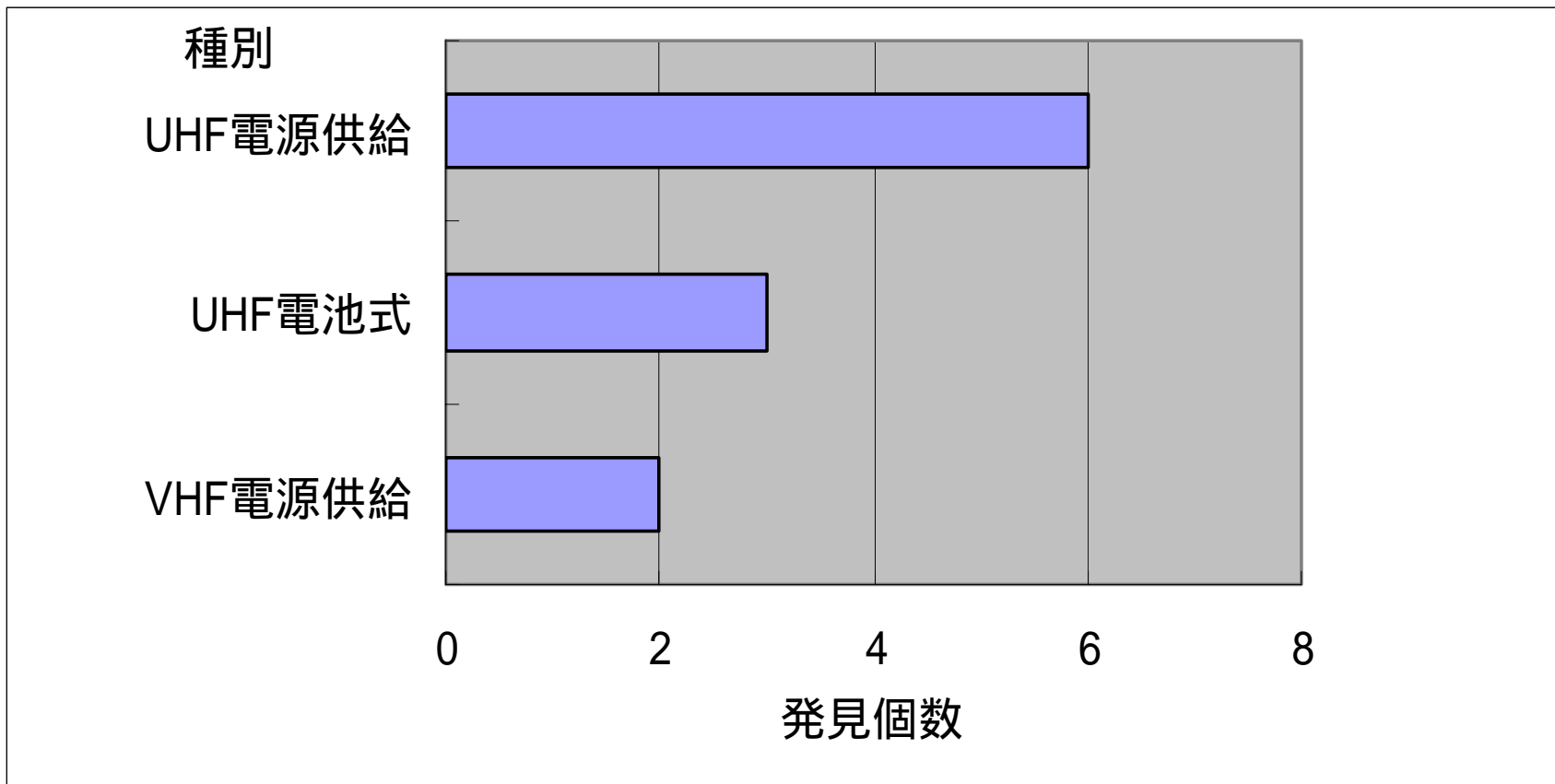


盗聴器が設置されていた箇所(法人クライアント)



盗聴器発見総数 11器

発見された盗聴器のタイプ(法人クライアント)



盗聴器発見総数 11器

注…盗聴器については以下の通り

UHF帯盗聴器	市販されている盗聴器で最も性能のよいもの
VHF帯盗聴器	UHFよりは若干性能が落ちる盗聴器